

心不全予備軍を見逃していませんか？

心不全の早期発見・早期治療には、NT-proBNP測定が有用です。

心不全は症状が現れる前の早期段階で治療・管理することが、予後の改善に重要な役割を果たします。NT-proBNPは従来のBNPに比べてより精密な測定値が得られ、心不全の早期発見に非常に有用なバイオマーカーです。症状の重症度も把握しやすく、患者の層別化が確実にできるため、測定結果に基づいた適切な治療が可能になります。

NT-proBNPを使った心不全診断

糖尿病など
生活習慣病を
有する患者



生活習慣病の現状

糖尿病

約 **740** 万人

(第13回厚生科学審議会地域保険健康増進栄養部資料より引用)

< 125pg/mL

正常
定期的な
検査を実施

125~1,000pg/mL

高リスク群~無症候群
心疾患の疑い

> 1,000pg/mL

有症候群~治療抵抗群
心不全を含む
心臓病の疑い

NT-proBNPは生化学項目と同一採血管で、追加オーダーも可能です。
心疾患スクリーニングや循環器健診の検査として有用です。

BNPの場合

生化学検査 BNP専用管



血清

+



血漿

別採血が必要でした。

別採血が
必要ありません。

NT-proBNPの場合

生化学検査 + NT-proBNP



血清

特別な採血が必要なく、
追加オーダー等も出来ます。

もっと・心臓・NTヘルスケア

心不全マーカー



ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N末端フラグメント

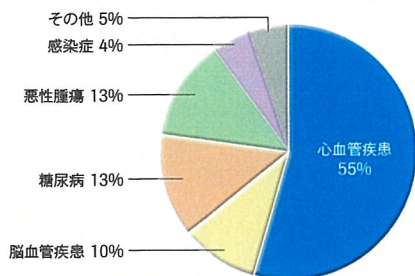
糖尿病は、心血管疾患の重要な危険因子です。

糖尿病が心疾患の危険因子であることはFramingham studyを含め多くの研究によって明らかとなっています。

NT-proBNPは糖尿病、高血圧患者の心疾患スクリーニングに有用です。

糖尿病と心血管疾患

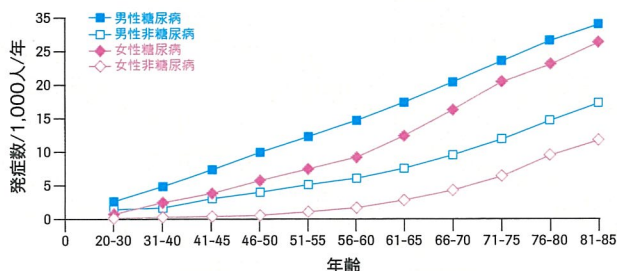
糖尿病患者の死亡原因



糖尿病患者は、非糖尿病患者と比較して心血管による死亡率が2~6倍増加するといわれています。

Am J Hypertens 2003; 16:41S-45S

糖尿病患者における年齢・性別 心イベント発症数



糖尿病患者は若年層においても心イベントの発症率が有意に高く、年齢が進むほど更に発症率は高くなります。

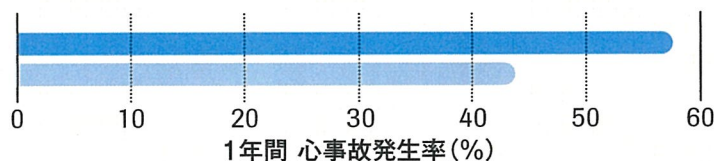
Lancet 2006; 368: 29-36

NT-proBNPを、糖尿病患者における心不全の治療管理に利用することは、心疾患の予後指標として有用です。

糖尿病患者を対象として、NT-proBNPと心事故の関係を1年間調査。
NT-proBNP高値群では、1年間の心事故発生率は約56%と高い頻度で認められました。

NT-proBNP 125pg/mL以上
NT-proBNP 125pg/mL未満

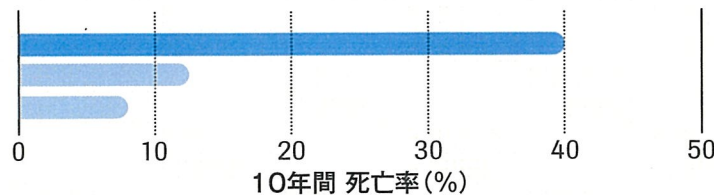
Eur Heart J 2008; 29:2259-2264



糖尿病性腎症は糖尿病患者の約1/3*と言われており腎疾患の有無と死亡率の関係を10年間調査。
NT-proBNP高値で腎疾患を伴う群は、10年間の死亡率は約40%と高い頻度で認められました。

腎疾患でNT-proBNP高値を伴う群では
NT-proBNP 110pg/mL以上、腎疾患あり
NT-proBNP 110pg/mL未満、腎疾患あり
腎疾患なし

Diabetologia 2005; 48:149-155
*N Engl J Med 2007; 356:213-215



検査要項

項目コード	検査項目名	検査材料	保存方法	検査方法	基準値	実施料判断区分	所要日数	備考
9769	ヒト 脳性ナトリウム利尿ポリペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP)	血清0.3mL	冷蔵	ECLIA	125pg/mL以下	140* (生化学II)	2~4日	EDTA血漿も検査可。基準値は心不全除外のカットオフ値です。

*1週間以内に「BNP」、「NT-proBNP」と「HANP」のうち2項目以上を測定した場合は、1項目のみ算定できます。
心不全の診断または病態把握のために実施した場合に、月1回に限り算定できます。診療報酬明細書の摘要欄に本検査の実施日(「BNP」、「HANP」)を併せて実施した場合は併せて当該検査の実施日を記載してください。